

# カリフォルニア州（南部）

## Southern California

進出基礎情報

ジェトロ・ロサンゼルス事務所

---

## 免責事項

1. 本調査報告書は、企業等の今後の事業展開に資する内部資料として活用いただくことを目的として提供いたします。本サービスで得た情報を無断で第三者に提供する行為は固くお断りします。転載・翻訳される場合は、必ずジェトロの許諾を得たうえで改変を一切行わず、調査資料等の名称・出所を明示してください。また、引用される場合は、改変を一切行わず当該情報の出所を明示して下さい。万が一、お客様が本規則を遵守せず、紛議が生じたとしても、ジェトロは一切責任を負わず、お客様に損害を賠償していただきます。
2. ジェトロは、できる限り情報の正確を期するよう努めますが、最終的な情報利用の採否はお客様の責任と判断によります。
3. ジェトロが提供した情報により直接、間接に関わらず生じた結果について、万が一、お客様が不利益を被る事態が生じた場合、ジェトロは一切責任を負いかねます。

# 目次

・ マップ	4
・ 政治・経済プロフィール	8
・ 産業構成の現状と今後の注力分野	10
・ 事業コスト	11
・ 人材	13
・ 企業進出例	14
・ 州レベルの取組み	15
・ ビジネスサポート団体	16
・ 各種インセンティブ	19
・ 会社設立手続き上の留意点	20
・ トピック	21

# 1. マップ(1): 米国における位置

**ロサンゼルス** : ロサンゼルス国際空港

西海岸の主要空港で日本との直行便も豊富。日本から10時間程度のフライト。航空貨物の取扱いも多い

2,794マイル  
(4,496km)  
飛行機:6時間

**ニューヨーク**

383マイル  
(616km)  
飛行機 : 1時間半

**サンフランシスコ**

270マイル  
(464km)  
飛行機:1時間

**ラスベガス**

**ロサンゼルス**

**アーバイン**

車:約50分

**サンディエゴ**

車:2時間

**フェニックス**

372マイル  
(598km)  
飛行機:1時間半

**ダラス**

1,434マイル  
(2,307km)  
飛行機:3時間

**アトランタ**

2,182マイル  
(3,511km)  
飛行機:5時間半

**アーバイン** : ジョン・ウェイン空港

国内線のほかカナダとの直行便が運行。日本との直行便はなし

**サンディエゴ** : サンディエゴ国際空港

日本から直行便が運行。東京から10時間程度のフライト

# 1. マップ(2): 米国西部地域における位置

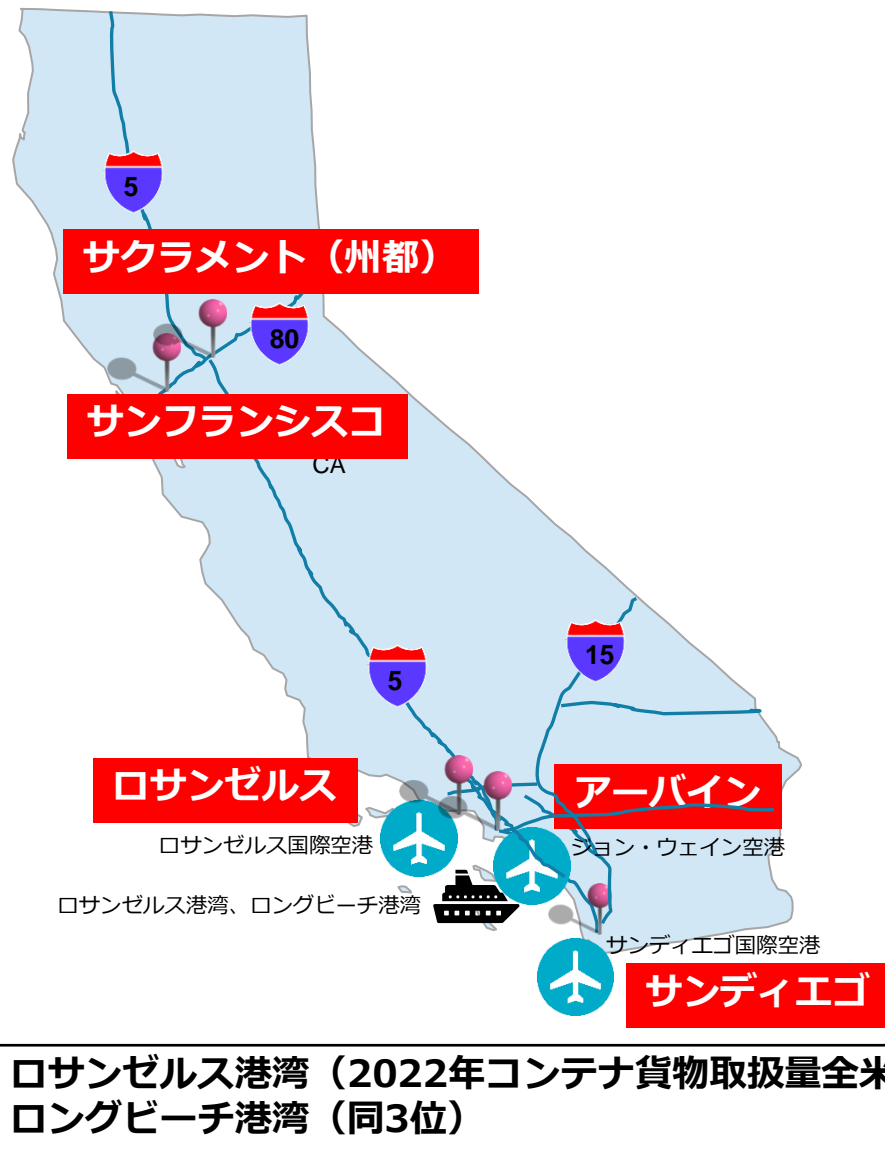


(写真: Pixabay)

# 1. マップ(3):カリフォルニア州(南部)

## カリフォルニア州の地理

土地面積	40万3,517km <sup>2</sup> (全米3位)
高度	最高：4,418メートル 最低：海拔マイナス86メートル
地形	南部：平地、海岸山地、砂漠 北部：平地、海岸山地、山脈
気候	地中海性気候・ステップ気候
おもな見どころ	ヨセミテ国立公園 セコイヤ国立公園 ゴールデンゲートブリッジ ハリウッドなど
おもな見本市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ MD&amp;M West アナハイム 毎年2月初旬頃 医療機器・テクノロジー、デジタルヘルスなど <a href="https://www.imengineeringwest.com/en/show/show-brands/mdm-west.html">https://www.imengineeringwest.com/en/show/show-brands/mdm-west.html</a></li> <li>・ SPIE Optics + Photonics Exhibition 2023 サンディエゴ 毎年8月下旬頃 ナノサイエンス、有機フォトニクス、光工学など <a href="https://spie.org/conferences-and-exhibitions/optics-and-photonics?SSO=1">https://spie.org/conferences-and-exhibitions/optics-and-photonics?SSO=1</a></li> <li>・ LA Auto Show ロサンゼルス 毎年11月頃 自動車、自動車部品 <a href="https://laautoshow.com/">https://laautoshow.com/</a></li> </ul>



〔資料〕米商務省国勢調査、JETRO世界の見本市・展示会情報 (J-messe) などに基づき作成。

# 1. マップ(3):カリフォルニア州(南部)



## ロサンゼルス (Los Angeles) 郡の地理

土地面積	10,484km <sup>2</sup>
中心地高度	87メートル
気候	地中海性気候・ステップ気候 (平均年間降雨日数36日)
気温	最高平均摂氏26.1度 (8月) 最低平均摂氏10.6度 (12月)
交通	インターステート10 (東西) と405 (南北) が交差。その他110、710、605、5 (南北) や210、105 (東西) など
空港	ロサンゼルス国際空港
おもな見どころ	ハリウッド ビバリーヒルズ サンタモニカ・ピア マリブなどのビーチ ゲティー・センター など

## オレンジ郡 (Orange County) 郡の地理

土地面積	2,048km <sup>2</sup>
中心地高度	23メートル
気候	地中海性気候・ステップ気候 (平均年間降雨日数35日)
気温	最高平均摂氏28.3度 (8月) 最低平均摂氏8.3度 (12月)
交通	インターステート405、5 (南北)
空港	ジョン・ウェイン空港
おもな見どころ	ディズニーランド ディズニーカリフォルニア・アドベンチャー ノッツ・ベリー・ファーム ハンティントン、ラグナ・ビーチ など

## サンディエゴ (San Diego) 郡の地理

土地面積	10,895km <sup>2</sup>
中心地高度	18メートル
気候	地中海性気候・ステップ気候 (平均年間降雨日数43日)
気温	最高平均摂氏24.4度 (8月) 最低平均摂氏8.9度 (12月)
交通	インターステート5、805、15 (南北) と8 (東西) が交差
空港	サンディエゴ国際空港
おもな見どころ	バルボア・パーク サンディエゴ動物園 USSミッドウェー博物館 メキシコとの国境など

(写真: Pixabay)

(出所) 商務省国勢調査、Vacation Idea, Weather.com, US Climate Dataなどに基つき作成



## 2. 政治・経済プロフィール(1): 州

- ✓ 人口、経済規模共に全米最大。各国GDP比較では米国、中国、ドイツ、日本に次ぐ5位。
- ✓ リベラル派のニューサム知事は、生活費高騰・住宅不足対策、格差のない経済成長、不法滞在者を含む移民への医療保険適用拡大、LGBTの権利獲得などを推進。

### 主な経済指標

項目		全米ランク	
人口 (22年7月1日)		3,896万5,193人	1位
名目GDP (22年)		3兆6,400億ドル	1位
実質GDP成長率 (22年)		0.7%	40位
輸出 (2022年)	輸出額	1,862億3,800万ドル	2位
	主要製品	コンピューター・電子機器、一般機械、化学品、輸送機器	
	主要輸出先国	メキシコ、カナダ、中国 日本、韓国	
輸入 (2022年)	輸入額	5,087億2,500万ドル	1位
	主要製品	コンピューター・電子機器、輸送機器、電気機器・家電・部品	
	主要輸入先国	中国、メキシコ、韓国、日本、ベトナム	
世帯所得中央値 (22年)		131,504ドル	3位
民間雇用数 (22年)		1,925万2,000人	
失業率 (22年)		4.2%	

〔出典〕米商務省国勢調査、米商務省経済分析局データ、米労働省労働統計局データなどに基づき作成。

### 州知事プロフィール

州知事	ギャビン・ニューサム (Gavin Newsom)
年齢	56歳
政党	民主党
任期	2019年1月～2026年12月 (2022年再任)
政策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カリフォルニアの生活費用、特に住宅価格の高騰への対策。格差のない経済成長を目指し、ホームレス対策にも注力。</li> <li>・米国初となる6カ月にわたる半有給育児休暇の義務化提案。</li> <li>・不法滞在移民含めた低所得者向けの健康保険補助金。</li> <li>・州保険制度改革など。</li> </ul>

〔資料〕州知事室ウェブサイト等に基づき作成。





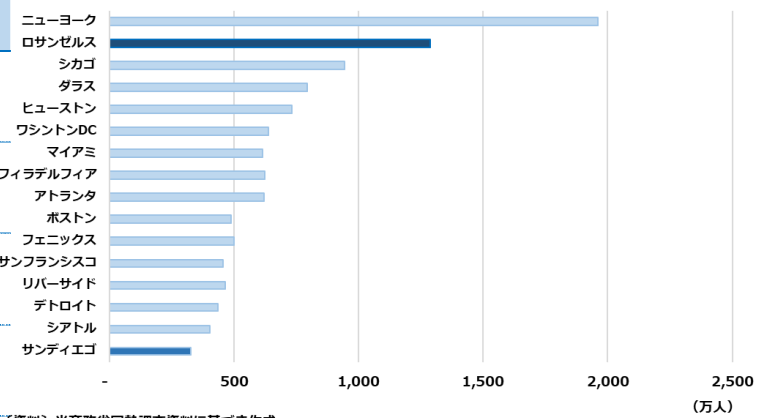
# 2. 政治・経済プロフィール(2): 主要都市

- ✓ アーバインを含むロサンゼルス広域都市圏は、人口、経済規模共にニューヨークに次ぎ全米2位。トルコ国を上回る経済規模。サンディエゴと共に一大経済圏を形成している。
- ✓ ロサンゼルス広域都市圏はアジア系やヒスパニック系人口比率が高く、多様で巨大な市場が存在。

## 主な経済指標

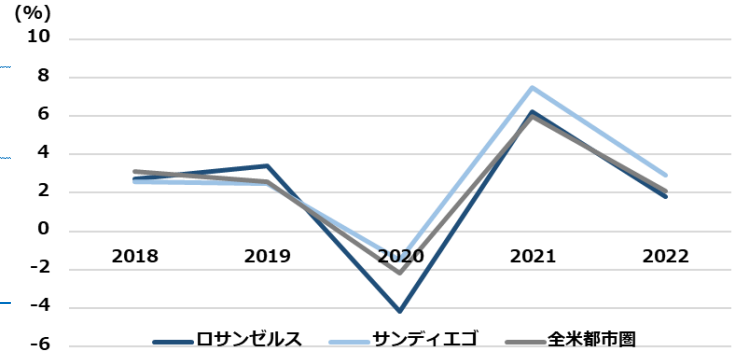
項目	ロサンゼルス	アーバイン	サンディエゴ
人口 (22年)	1,287万2,322人 (全米2位)		327万6,208人 (全米18位)
名目GDP (22年)	1兆2,275億ドル (全米2位)		2,956億4,500万ドル (全米17位)
実質GDP成長率 (22年)	1.8% (全米156位)		2.9% (全米88位)
輸出額 (22年)	609億8,000万ドル (全米5位)		246億5,800万ドル (全米20位)
世帯所得中央値 (22年)	87,743ドル		98,928ドル
民間雇用数 (23年11月暫定値)	656万9,199人		160万5,826人
失業率 (23年11月暫定値)	4.7% (全米3.7%)		4.2% (全米3.7%)
人種構成 (22年7月時点)	白人 28.1% ヒスパニック 48.1% アジア 11.8% 黒人 8.6%	白人 35.7% ヒスパニック 11.2% アジア 44.3% 黒人 2.0%	白人 41.5% ヒスパニック 30.1% アジア 17.4% 黒人 5.9%

## 上位広域都市圏人口



〔資料〕米商務省国勢調査資料に基づき作成

## 実質GDP成長率の比較



〔資料〕米商務省経済分析局資料に基づき作成

〔注〕広域都市圏・都市圏データ。人種構成はそれぞれ市データ。

〔資料〕米商務省国勢調査、米商務省経済分析局データ、米労働省労働統計局データなどに基づき作成。

# 3. 産業構成の現状と今後の注力分野

- ✓ ディズニー、製薬のアムジェン、電子部品のクアルコムなど世界的大手企業が集まる。
- ✓ ロサンゼルスやサンディエゴ地域には、航空宇宙、医療・ヘルスケア、エンターテインメント、デジタルメディア、物流などの様々な産業クラスターが見られる。

## 南カリフォルニア州に本社を置く大手企業

企業名	産業	企業名	産業
Walt Disney	エンターテインメント	Farmers Insurance Exchange	ヘルスケア
Molina Healthcare	ヘルスケア	Pacific Life	ヘルスケア
Amgen	ヘルスケア	Sempra	エネルギー
Edison International	エネルギー	First American Financial	金融
Reliance Steel & Aluminum	製造	Activision Blizzard	エンターテインメント

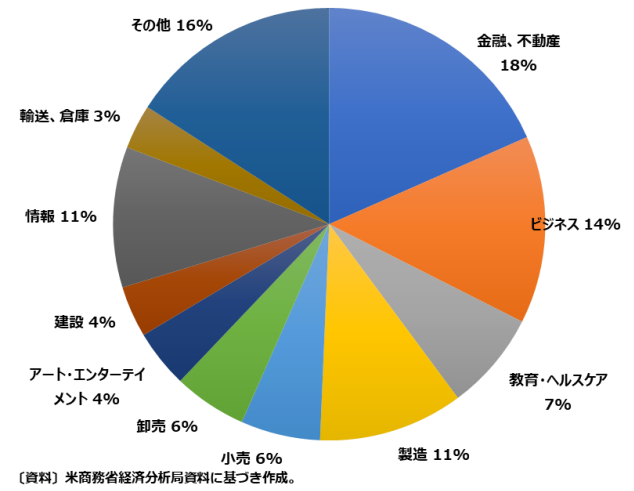
〔資料〕 Fortune500に基づき作成。

## 南カリフォルニア州で雇用者数が多い企業

企業名	産業	雇用者数
Walt Disney Parks & Resorts	娯楽	1万名以上
Vision X	コールセンター	1万名以上
Cedars-Sinai Health System	ヘルスケア	1万名以上
Edwards Air Force Base	連邦政府	1万名以上
National Institutes of Health	ヘルスケア	1万名以上

〔資料〕 カリフォルニア州政府資料に基づき作成。

## 産業別GDP内訳（22年）



## ロサンゼルス郡の今後の注力分野



〔出典〕 ロサンゼルス郡経済開発公社資料。

# 4. 事業コスト(1):賃金

- ✓ カリフォルニア州南部都市圏の給与水準は米国内では高いが、ニューヨークやサンフランシスコと比べると低い。

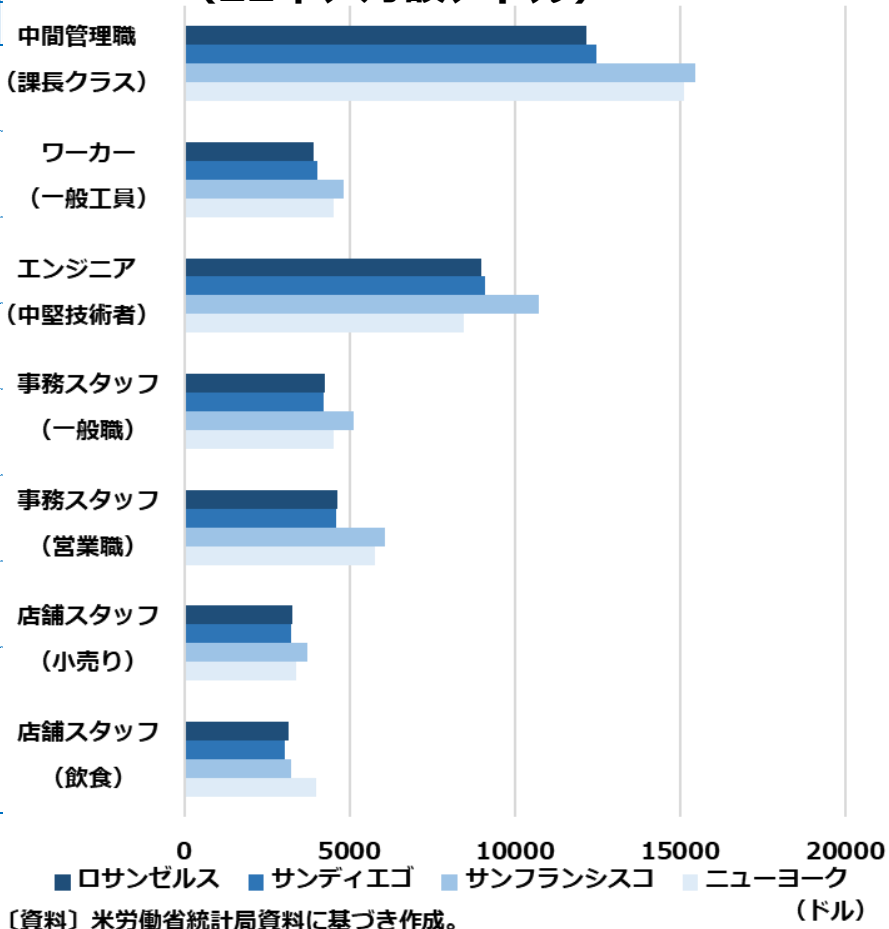
## 職業別月額賃金（22年、ドル）

	ロサンゼルス		サンディエゴ	
	月額	21年比	月額	21年比
中間管理職 (課長クラス)	12,170ドル	7.5%	12,464ドル	13.3%
ワーカー (一般工員)	3,901ドル	7.9%	4,028ドル	6.4%
エンジニア (中堅技術者)	8,973ドル	5.3%	9,114ドル	2.9%
事務スタッフ (一般職)	4,250ドル	4.5%	4,203ドル	5.7%
事務スタッフ (営業職)	4,630ドル	11.3%	4,578ドル	8.5%
店舗スタッフ (小売り)	3,282ドル	9.5%	3,240ドル	10.1%
店舗スタッフ (飲食)	3,133ドル	3.4%	3,032ドル	1.1%
法定最低賃金	LA市 16.78ドル/時間 (24年7月1日以降17.28 ドル/時間)		サンディエゴ市 16.85ドル/時間	

〔注〕賃金は都市圏データ。アーバインはロサンゼルスデータに含まれる。アーバインの最低賃金はカリフォルニア州最低賃金適用（16.00ドル）

〔資料〕労働省統計局資料などに基づき作成。

## 主要都市圏賃金との比較 (22年、月額、ドル)



# 4. 事業コスト(2): 賃料・公共料金

## 主要都市の賃料・公共料金

項目	都市	料金	備考
工業団地賃料 (平方メートルあたり、 月額)	ロサンゼルス	18.89ドル	23年Q4 前年同期比2%増
	アーバイン	19.33ドル	23年Q4 前年同期比7%増
	サンディエゴ	18.89ドル	23年Q4 前年同期比5%増
事務所賃料 (平方メートルあたり、 月額)	ロサンゼルス	42.00ドル	23年Q4 前年同期比0.3%増
	アーバイン	30.89ドル	23年Q4 前年同期比4%増
	サンディエゴ	33.33ドル	23年Q4 前年同期比2%減
店舗スペース賃料 (平方メートル、月額)	ロサンゼルス	31.56ドル	23年Q4 前年同期比1%減
	アーバイン	26.78ドル	23年Q4 前年同期比4%減
	サンディエゴ	25.78ドル	23年Q4 前年同期比5%増
電気 (キロワット時あたり)	ロサンゼルス	0.24ドル	24年2月
ガス (サームあたり)	ロサンゼルス	0.16ドル	24年2月
水道 (1m <sup>3</sup> あたり)	ロサンゼルス	3.99ドル	24年2月

〔資料〕 Colliers (各種賃料)、ロサンゼルス水道・電力局、Southern California Gas Company、各都市電気・ガス・水道会社資料などに基づき作成。

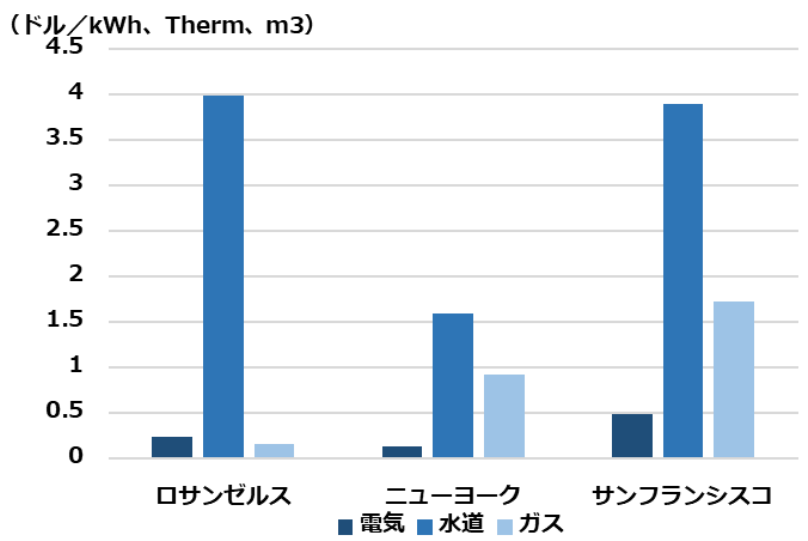
※他の主要都市の投資コストについてはJETRO「投資コスト比較」を参照。<https://www.jetro.go.jp/world/search/cost.html>

## 主要州との所得税・売上税の比較

		カリフォルニア州	テキサス州	ニューヨーク州	ジョージア州
法人所得税 (表面税率)	連邦	21%			
	州	8.84%	なし	7.25%	5.75%
個人所得税 (最高税率)	連邦	37.0%			
	州	12.30%	なし	10.9%	5.49%
売上税	州	8.82%	8.25%	8.52%	7.4%

〔注〕 売上税は州税に郡・市税の平均値を加えたもの。  
〔資料〕 米内閣蔵入庁、各州政府機関資料などに基づき作成。

## 主要都市との公共料金の比較



〔注〕 水道料金は各使用量に基づく水道料金の平均値。

〔資料〕 左表に同じ。

# 5. 人材

✓ 世界的に有名な大学が、工学、サイエンス、医療、経営など幅広い分野で人材を輩出している。

(例) 定評があるのは、Engineering分野でCAL Tech, UCLA, Harvey Mudd, USC。映画・エンタメ分野でUSC、UCLA、LMU、Chapman。ビジネス分野でUCLA、USC、UCI、Pepperdine。医療関連でUCLA、UCI、UCSDなど。

## 人材確保・育成のための各種プログラム

プログラム名	概要
ストロング・ワークフォース・プログラム Strong Work Force Program	州内の労働者のスキル格差を減らし、低所得労働者を全体的に中堅労働者へと引き上げることで、州の生産力を向上させることを目標としたプログラム。コミュニティカレッジと企業が協力し、より生産性の高い人材を育成するためにトレーニングやカリキュラム作成の協力を行う。 <a href="https://www.cccco.edu/About-Us/Chancellors-Office/Divisions/Workforce-and-Economic-Development/Strong-Workforce-Program">https://www.cccco.edu/About-Us/Chancellors-Office/Divisions/Workforce-and-Economic-Development/Strong-Workforce-Program</a>
従業員トレーニングパネル Employment Training Panel	州の雇用者によって支払われている雇用訓練税に基づき州政府機関が運営している労働者支援プログラム。雇用者は賃金水準など一定の条件を満たす従業員に対する研修費用を返還してもらうことができる。州内で失業率の高い分野、中小企業や雇用主を支援するための他の各種インセンティブプログラムも提供している。 <a href="https://etp.ca.gov/program-overview">https://etp.ca.gov/program-overview</a>
ワークフォース・アクセレーター基金 Workforce Accelerator Fund	州政府の労働力開発委員会と雇用開発局の提携による求職者のための雇用および再雇用戦略のプロジェクト。教育と労働力のギャップを埋める様々な革新的戦略やシステム、サービスに対して資金を提供する。特に長期失業者、障害者、低所得労働者および移民の求職者などのスキル開発、雇用および再雇用を促進。 <a href="https://cwdb.ca.gov/initiatives/workforce-accelerator-fund">https://cwdb.ca.gov/initiatives/workforce-accelerator-fund</a>
ジョブ・センター America's Job Center of California	州政府の労働力開発局と民間機関によって提供されるカリフォルニア雇用者、労働者向けサービスを提供するサービスセンター。ロサンゼルス市内だけでも5カ所あり、各センターでは雇用者向け求職者検索、労働者のスキル判定、労働者研修サポートサービスを提供している。また、求職者向け職業斡旋サービスも行っている。 <a href="https://www.edd.ca.gov/Office_Locator">https://www.edd.ca.gov/Office_Locator</a>

[資料] 州労働力開発局、労働開発委員会などの資料に基づき作成。

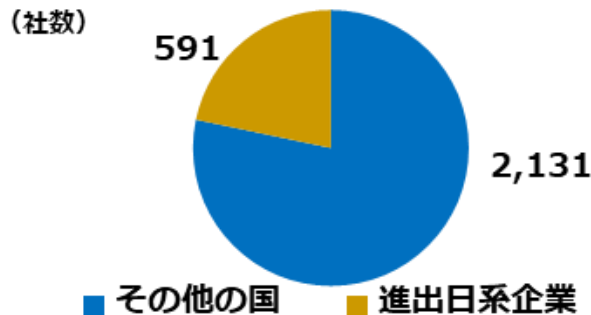
# 6. 企業進出例

## 大手企業進出事例

企業名	製造	概要
Nvidia	半導体、IT	ソフトウェア、グラフィック処理装置（GPU）、データ科学や高性能コンピュータ用のアプリケーションプログラミングインターフェース（API）などを開発するテクノロジー企業。自動運転自動車などに搭載される高性能GPUを開発。 <a href="https://www.nvidia.com/en-us/">https://www.nvidia.com/en-us/</a>
Amgen	バイオサイエンス	ロサンゼルス近郊のサウザンドオークスのバイオ医薬品メーカー。がん化学療法薬から関節リウマチ、自己免疫疾患治療薬など特効薬が必要なエリアで高度な医療製品を開発している。 <a href="https://www.amgen.com/">https://www.amgen.com/</a>
Walt Disney	エンターテインメント	ディズニーパーク運営、映画、メディアコンテンツの制作に加えて、コロナ以降には消費者向けストリーミングサービス「Disney+」を導入。 <a href="https://thewaltdisneycompany.com/">https://thewaltdisneycompany.com/</a>
Hulu	エンターテインメント	ドラマや映画などを配信するストリーミング企業。シリコンビーチと呼ばれるサンタモニカエリアに本社。 <a href="https://press.hulu.com/corporate/">https://press.hulu.com/corporate/</a>
Reliance Steel & Aluminum	金属製造	国内39州、国外12カ国に300超の拠点を有する金属加工メーカー。10万点超の金属製品を12万5,000以上の顧客へ販売している。 <a href="https://www.rsac.com/">https://www.rsac.com/</a>

〔資料〕各社ウェブサイトに基づき作成。

## 進出外国企業数（21年）



〔注〕資本比率50%海外外国企業に占める日系企業数。

〔資料〕米商務省経済分析局データ。

## 進出日系企業例

企業名	業種	場所
TDK 株式会社	エレクトロニクス	アーバイン近郊
ゼンショーホールディングス	フードサービス	ロサンゼルス郊外
スクエアエニックス	エンターテインメント	ロサンゼルス
ハウス食品	食品飲料	ロサンゼルス郊外
アサヒビール	食品飲料	ロサンゼルス郊外
鹿島建設	建設	ロサンゼルス
アシックス	製造	ロサンゼルス
住友倉庫	流通	ロサンゼルス郊外
近鉄ワールドエクスプレス	流通	ロサンゼルス、ロングビーチ、サンディエゴ
セガ	エンターテインメント	アーバイン
アビームコンサルティング	ビジネスサービス	アーバイン
サンテック	製造	サンディエゴ
京セラ	電子機器	サンディエゴ
ナカバヤシ	小売	ロサンゼルス郊外
富士フイルムHD	環境工ネ・素材	アーバイン郊外

〔資料〕各社ウェブサイトなどに基づき作成。

# 7. 州レベルの取組み

- ✓ カリフォルニア州は他州よりも厳しい規制を設ける場合があるが、課題を解決する技術を提供できる事業者や他社に先駆けて基準をクリアする事業者にはビジネス機会となりうる。

## 主な取組み（目標、規制緩和等）

分野	名称	概要
環境	カリフォルニア再生可能エネルギーポートフォリオ標準 California Renewables Portfolio Standard (RPS)	2045年までに電力供給の100%を再生可能エネルギーとすることを目標とする。この基準はカリフォルニア公益事業委員会（CPUC）とカリフォルニアエネルギー委員会の共同で管理されている。 <a href="http://www.cpuc.ca.gov/RPS_Overview/">http://www.cpuc.ca.gov/RPS_Overview/</a>
環境	2022年建築エネルギー効率基準 2022 Building Energy Efficiency Standards	建物のエネルギー効率性のために工エネルギー委員会が3年に一度改定する基準。2022年の改定では、2019年の新築住宅への太陽光発電システム設置義務を拡充するかたちで新築マンションおよび商業施設へのエネルギー貯蔵設備の設置も義務化した。このほか、空調や温水へのヒートポンプの導入の奨励、一戸建ての新築建設での将来的な電気化のための設計の義務化などが含まれる。 <a href="https://www.energy.ca.gov/programs-and-topics/programs/building-energy-efficiency-standards/2022-building-energy-efficiency">https://www.energy.ca.gov/programs-and-topics/programs/building-energy-efficiency-standards/2022-building-energy-efficiency</a>
テクノロジー	カリフォルニア消費者プライバシー法 California Consumer Privacy Act (CCPA)	カリフォルニア州民の権利として、事業者が収集する個人情報のカテゴリーや一定の情報についての開示を要求する権利、個人情報共有される第三者についての開示を要求する権利、および事業者が収集した個人情報の削除を要求する権利などを認めている。 <a href="https://www.caprivacy.org/about">https://www.caprivacy.org/about</a>
インフラ	ブライトラインウエスト Brightline West	ブライトラインウエストは、南カリフォルニアとラスベガスを結ぶ、全長218マイルの高速旅客鉄道システム。ラスベガスの主要駅をはじめ、ビクター・バレーとランチョ・クカモンガに駅が設置される予定。 <a href="https://dot.ca.gov/caltrans-near-me/district-8/district-8-current-projects/brightline-west">https://dot.ca.gov/caltrans-near-me/district-8/district-8-current-projects/brightline-west</a>
雇用規制	カリフォルニア雇用法取締役会における女性の人数に関する雇用法 California law Corporations Code Sections 301.3 and 2115.5	上場企業の取締役会に最低1名の女性を含めること。2021年7月までには5人以下の取締役会には2名、6人以上の取締役会には最低でも3名の女性を指名することを義務付け。雇用現場での男女格差の是正やダイバーシティの促進を進めている。 <a href="https://leginfo.legislature.ca.gov/faces/billTextClient.xhtml?bill_id=201720180SB826">https://leginfo.legislature.ca.gov/faces/billTextClient.xhtml?bill_id=201720180SB826</a>

〔資料〕カリフォルニア州政府資料、各紙などに基づき作成。



# 8. ビジネスサポート団体(1): 政府関係機関

機関名	概要	コンタクト
カリフォルニア州知事室経済開発局 The Governor's Office of Business and Economic Development	カリフォルニア州の人材開発、経済発展の各種プログラムで主導的役割を担う。起業支援から人材開発まで様々な支援サービスを提供。外国企業の同州への進出も支援しており、場所の選定からインセンティブの紹介などを無料で実施している。	Address: 1325 J Street, Suite 1800 Sacramento, CA Tel: +1-877-345-4633 URL: <a href="https://business.ca.gov">https://business.ca.gov</a> <a href="https://gobiz.zendesk.com/hc/en-us/requests/new">https://gobiz.zendesk.com/hc/en-us/requests/new</a>
ロサンゼルス郡経済開発公社 Los Angeles County Economic Development Corporation	ビジネス関係者向けに、各種事業ライセンス取得支援、融資支援相談サービスなどを提供。ウェブサイトには、郡内88の市のインセンティブ情報や、補助金情報なども掲載されている。	Address: 633 West 5th Street, Suite 3300 Los Angeles, California 90071 Tel: +1-213-622-4300 Email: <a href="mailto:info@laedc.org">info@laedc.org</a> URL: <a href="https://laedc.org">https://laedc.org</a> URL Contact: <a href="https://laedc.org/about/contact/">https://laedc.org/about/contact/</a>
OC労働力開発委員会 OC Workforce Development Board	オレンジ郡開発委員会管轄のビジネスサポート支援。ビジネス関連のコンプライアンス相談や雇用支援、各種セミナー、融資関連の相談サービスを提供。開発委員会にはワンストップセンターもあり、従業員向けに各種研修サービスを提供している。	Address: 1300 S. Grand Ave Building B Santa Ana, CA 92705 Tel: +1-714-480-6500 Fax: +1-714-834-7132 Email: <a href="mailto:info@ocworkforcesolutions.com">info@ocworkforcesolutions.com</a> URL: <a href="https://workforce.ocgov.com/oc-workforce-development-board">https://workforce.ocgov.com/oc-workforce-development-board</a>
ロサンゼルス・ビジネス・ポータル LA Business Portal	ビジネスの立ち上げや各種ライセンス取得をサポート。ロサンゼルス市のプロジェクトの公募などもこのサイトから行うことができる。	Address: <a href="https://business.lacity.gov/resources/business-source-centers">https://business.lacity.gov/resources/business-source-centers</a> Tel: +1-213-473-3231 URL: <a href="https://business.lacity.org">https://business.lacity.org</a> URL Contact: <a href="https://business.lacity.gov/">https://business.lacity.gov/</a>
アーバイン市ビジネスサポート Irvine Business Support	アーバイン市でのビジネス申請や各種ライセンスの受付、ゾーニングなど企業向け情報を提供。他の行政機関で受けられる各種サービスや商工会議所などの企業向けリソースの紹介も実施している。	Address: 1 Civic Center Plaza Irvine, CA 92606 Tel: +1-949-724-6246 URL: <a href="https://www.cityofirvine.org/economic-development/business-friendly-initiatives">https://www.cityofirvine.org/economic-development/business-friendly-initiatives</a> Email: <a href="mailto:cm@cityofirvine.org">cm@cityofirvine.org</a>
サンディエゴ市経済開発局 San Diego City Economic Development Department	サンディエゴへの企業進出、企業立ち上げに関する情報や各種インセンティブプログラムなどの情報を提供している。	Address: 1200 Third Ave., 14th Floor San Diego, CA 92101 Tel: +1-619-533-3823 Email: <a href="mailto:sdbusiness@sandiego.gov">sdbusiness@sandiego.gov</a> URL: <a href="https://www.sandiego.gov/economic-development">https://www.sandiego.gov/economic-development</a>

[資料] 各政府機関ウェブサイトなどにに基づき作成。

# 8. ビジネスサポート団体(2): 商工会議所

機関名	コンタクト	機関名	コンタクト
ロサンゼルス地域商工会議所 Los Angeles Area Chamber of Commerce	Address: 350 S. Bixel Street Los Angeles, CA 90017 Tel: +1-213-580-7500 Fax: +1-213-580-7511 URL: <a href="https://lachamber.com">https://lachamber.com</a> URL Contact: <a href="https://lachamber.com/pages/stay-connected/">https://lachamber.com/pages/stay-connected/</a>	南加日系商工会議所 Japanese Chamber of Commerce of Southern California	Address: 244 San Pedro St. #410 Los Angeles, CA, 90012 Tel: +1-213-626-3067 Fax: +1-213-626-3070 Email: <a href="mailto:office@jccsc.com">office@jccsc.com</a> URL: <a href="http://www.jccsc.com">http://www.jccsc.com</a>
アーバイン広域商工会議所 The Greater Irvine Chamber	Address: 36 Executive Park, Suite 100 Irvine, CA 92614 Tel: +1-949-660-9112 Email: <a href="mailto:info@irvinechamber.com">info@irvinechamber.com</a> URL: <a href="https://www.greaterirvinechamber.com">https://www.greaterirvinechamber.com</a> URL Contact: <a href="https://business.greaterirvinechamber.com/contact/">https://business.greaterirvinechamber.com/contact/</a>	サンディエゴ地域商工会議所 San Diego Regional Chamber of Commerce	Address: 402 W. Broadway #1000 San Diego, CA 92101 Tel: +1-619-544-1300 URL: <a href="https://sdchamber.org">https://sdchamber.org</a> URL Contact: <a href="https://sdchamber.org/contactus/">https://sdchamber.org/contactus/</a>
南カリフォルニア日系企業協会 Japan Business Association of Southern California	Address: 1411 W.190th St Suite220 Gardena CA 90248 Tel: +1-310-515-9522 Email: <a href="mailto:jba@jba.org">jba@jba.org</a> URL: <a href="https://www.jba.org">https://www.jba.org</a> URL Contact: <a href="https://www.jba.org/contact/">https://www.jba.org/contact/</a>	サンディエゴ地域経済開発公社 San Diego Regional Economic Development Corporation	Address: 1100 Market St Suite 438, San Diego, CA 92101 Tel: +1-619-234-8484 Email: <a href="mailto:info@sandiegobusiness.org">info@sandiegobusiness.org</a> URL: <a href="http://www.sandiegobusiness.org">http://www.sandiegobusiness.org</a> URL Contact: <a href="https://www.sandiegobusiness.org/contact-us/">https://www.sandiegobusiness.org/contact-us/</a>
バイオコム BioCom	Address: 10996 Torreyana Rd #200, San Diego, CA 92121 Tel: +1-858-455-0300 Email: <a href="mailto:contactus@biocom.org">contactus@biocom.org</a> URL: <a href="https://www.biocom.org">https://www.biocom.org</a> URL Contact: <a href="https://www.biocom.org/contact/">https://www.biocom.org/contact/</a>		

[資料] 各機関・団体のウェブサイトに基づき作成。

# 8. ビジネスサポート団体(3): インキュベータ

## 代表的なインキュベータ



### 1. Make it in LA

ロサンゼルス拠点のハードウェアのスタートアップを支援するインキュベータ。  
URL: <https://makeitinla.org/>

### 2. Idea lab

パサディナ本社のインキュベータ。150超の企業を発掘、45件のIPO・買収達成。  
URL: <https://www.idealab.com>

### 3. Evo Nexus

アーバインおよびサンディエゴ拠点のインキュベーター。米系大手企業、日系企業の川崎重工やTDKもパートナー。  
URL: <https://evonexus.org>

### 4. Viterbi Startup Garage

南カリフォルニア大学工学部の初期段階スタートアップ向けインキュベーター。  
URL: <https://viterbiinnovation.usc.edu/vsg/>

### 5. BioLabs San Diego

サンディエゴにあるライフサイエンス分野の振興企業向けコラボレーションラボ。  
URL: <https://www.biolabs.io/>

### 6. Murrieta Innovation Center

医療テクノロジー分野に特化したムリエッタ市運営のインキュベーター。  
URL: <https://www.murrietaca.gov/215/Murrieta-Innovation-Center>

# 9. 各種インセンティブ

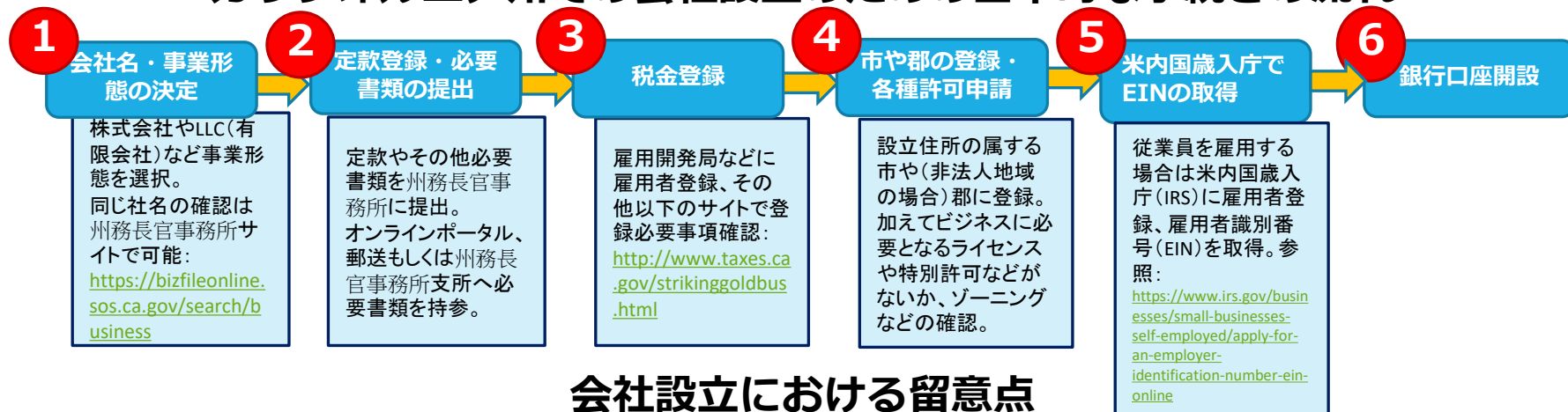
分野	概要	条件・申請方法
エネルギー：消費税、使用税免除プログラム Sales and Use Tax Exclusion (STE) Program	代替エネルギーや先進輸送技術を開発、製造する企業を対象に、購入品の消費税、使用税を免除する。カリフォルニア代替エネルギー・先進輸送融資局（CAEATFA）は随時申請を受け付けている。	<a href="https://www.treasurer.ca.gov/caeatfa/ste/index.asp">https://www.treasurer.ca.gov/caeatfa/ste/index.asp</a>
製造・R&D機材免税プログラム Manufacturing and Research & Development Equipment Exemption	一定の条件を満たす製造業者もしくは研究開発者は、研究開発に必要な機材の購入・リースにあたり消費税もしくは使用税の一部免除が受けられる。特定の業務に従事しており、特定の資産を購入、適切な方法で使用するなどの条件がある。	<a href="https://www.cdtfa.ca.gov/industry/manufacturing-exemptions.htm">https://www.cdtfa.ca.gov/industry/manufacturing-exemptions.htm</a>
カリフォルニア州税控除 California Competes Tax Credit	雇用数、雇用内容および新規設備投資などの要素を元に州政府の審査を経て法人所得税の控除が受けられるプログラム。カリフォルニアに納税する法人であれば規模の大小を問わず申請することができる。	<a href="https://business.ca.gov/california-competes-tax-credit/">https://business.ca.gov/california-competes-tax-credit/</a>
カリフォルニア製品表示プログラム CA Made	カリフォルニア州で製造された製品の認知度を高め、購入を促進することを目的とするプログラム。カリフォルニア産として認定された製品は特定の製品ラベルを貼って販売することが可能。そのほか、製造業者は、同州による製品のマーケティング、他企業とのネットワーキング、アドバザリーなど州政府機関による各種支援を受けることができる。	<a href="https://camade.ca.gov/">https://camade.ca.gov/</a> (認定条件： <a href="http://www.camade.ca.gov/#Requirements">http://www.camade.ca.gov/#Requirements</a> )
フィルム・テレビ税額控除プログラム Tax Credit Program 3.0	州内で制作を行うTVプロジェクトと長編映画に対して税額控除を提供するプログラム。	<a href="https://film.ca.gov/tax-credit/">https://film.ca.gov/tax-credit/</a>
新規雇用税額控除 New Employment Credit	カリフォルニア州内の指定地理的地域（DGA）でフルタイム雇用をしている企業を対象とした税控除プログラム。	<a href="https://www.ftb.ca.gov/file/business/credits/new-employment-credit/index.html">https://www.ftb.ca.gov/file/business/credits/new-employment-credit/index.html</a>

〔資料〕各ウェブサイトに基づき作成。

# 10. 会社設立手続き上の留意点

- ✓ 会社設立手続きはカリフォルニア州務長官事務所が管轄。詳細や手続きに必要な書類等は以下URLで確認可能：<https://www.sos.ca.gov/business-programs/bizfile/>

## カリフォルニア州での会社設立のための基本的な手続きの流れ



### 会社設立における留意点

カリフォルニア州は米国初の6カ月育児休暇義務化を打ち出すなど、他州に先駆けた雇用面での活動が見られるため、十分かつ頻繁なコンプライアンスの準備が必要となる。下記で最新の法規則を確認：  
<https://www.labor.ca.gov>

郡や市によって最低賃金が異なったり、郡や市レベルでの規制（ライセンスが必要など）があるため、ビジネスを行う地区によって管轄政府に確認が必要。

会社設立後90日以内に初回の「Statement of Information」（年次報告申請のようなもの）を州務長官事務所へ提出する。その後は年次で申請が必要。



# 12. トピック(1):モビリティ開発

## 空飛ぶタクシー

ロサンゼルス市長のイニシアチブで設立された、交通・輸送テクノロジーの導入を推進する非営利団体アーバンモビリティラブス（UML）とサンタアナに拠点を置く電動垂直離着陸機開発会社オーバーエアは、全自動式の垂直離陸型タクシーをロサンゼルスに導入すべく開発を進めている。2026年までにオーバーエアの6人乗り「バタフライ」を商業化を目指している。

## 自動運転タクシー

2022年にサンタモニカでウェイモが無人タクシーの試験運転を開始した。アプリを使ってライドシェアと同じ要領で自動運転タクシーを利用することが可能。将来的には空港への送迎や通勤などに利用することを視野に入れている。

## 自動運転トラック

サンディエゴを拠点とするトゥシンプルは自動運転トラックを開発している。2021年にはアリゾナ州ツーソンからフェニックスまでの80マイルの一般高速道路の走行に成功した。



## 商業利用以外の自動運転の導入が認められている州 (2023年時点)

カリフォルニア、アリゾナ、コロラド、フロリダ、ジョージア、アイオワ、カンザス、ネブラスカ、ネバダ、ニューハンプシャー、ノースカロライナ、ノースダコタ、オクラホマ、ペンシルバニア、テネシー、テキサス、ユタ、ウエストバージニア

## 自動運転試験の実施のみが認められている州 (2023年時点)

コネチカット、ワシントンDC、ハワイ、イリノイ、メイン、マサチューセッツ、ニューメキシコ、ニューヨーク、オハイオ、バーモント、バージニア、ワシントン

〔資料〕 Hotcars誌

# 12. トピック(2):シリコンビーチ

ロサンゼルス国際空港からベニスビーチ、サンタモニカ、マリブに広がるロサンゼルスのテック企業集積エリア。海岸沿いに位置していることから「シリコンビーチ」と呼ばれている。シリコンビーチにはGoogleやNetflixなど大手を含めて500以上のテック企業が集中している。

## エコシステムの発展

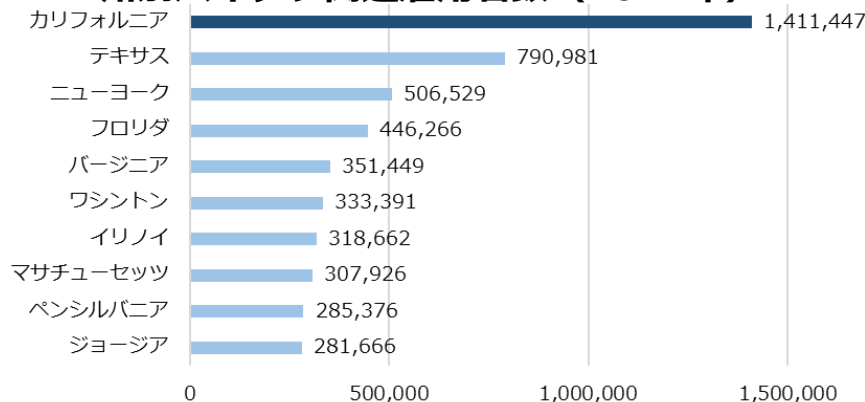
- ・シリコンビーチの近くに位置するカリフォルニア大学ロサンゼルス校や南カリフォルニア大学などの有名大学は多くの技術者を輩出している。
- ・ロサンゼルスで毎年開催される「フューチャー・フェスティバル」のようなイノベーションコンフェレンスといったイベントが開催されている。2023年は5月に開催予定。

(<https://www.futurefestival.com/losangeles>)

## 有名企業数々輩出

- ・シリコンビーチにはヴァーチャルリアリティー（VR）、ビデオゲームなどエンターテインメント系スタートアップの顔ぶれが多く見られる。日本でも知られているHulu、スナップチャットアプリのスナップ、VRのパイオニア的存在Wevrなどが挙げられる。
- ・VRやエンタメ以外にもロサンゼルス近郊の産業を活かしてロジスティクス（ネクストトラッキング）、航空宇宙（ザ・エアロスペース・コーポレーション）、フードテック（ポストメイツ）などがある。

## 州別ハイテク関連雇用者数（2021年）



〔資料〕 CompTIA資料に基づき作成。





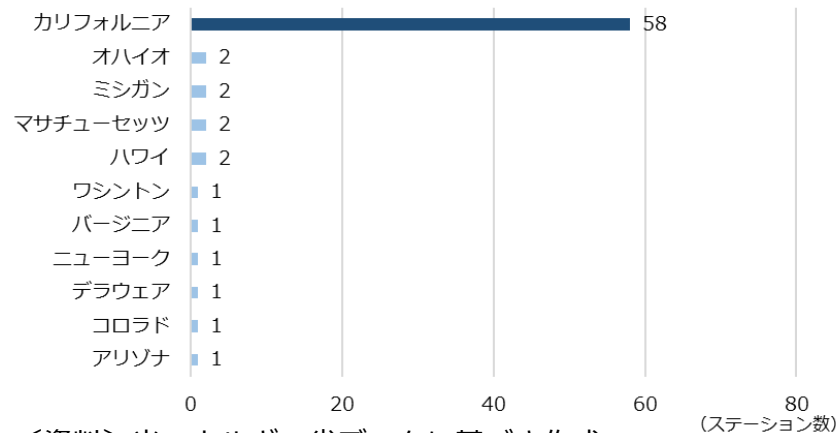
# 12. トピック(3): 水素燃料開発

カリフォルニア州では2045年までの温室効果ガス（GHG）排出量ゼロの実現に向けて水素燃料の開発が進められている。同州の水素燃料ステーション数は他州に大きく水をあけている。ロサンゼルスやサンディエゴなどで産官学の連携が進み、日系企業も積極的に水素燃料製造や開発に名乗りを上げている。

## サンディエゴで産学協カプロジェクト

- ・カリフォルニア大学サンディエゴ校（UCSD）とサンディエゴ・ガス・アンド・エレクトリック（SDG&E）の連携により、同大学のキャンパスでの水素混合プロジェクトに関する提案書をカリフォルニア公益事業委員会（CPUC）に2022年9月に提出した。天然ガス配給システムにて水素混合天然ガス（最大20%）の影響調査を実施予定。
- ・UCSDは米系船舶エンジニア会社グロステンとの連携により水素燃料海洋調査船の開発も進めている。

## 水素燃料ステーション数（2023年時点）



## 日系企業も水素燃料開発に協力

- ・トヨタは2017年以降、ロサンゼルス港にて商用トラックへの燃料セル技術展開の可能性を検証。米ケンワースのトラックをベースとした燃料セル商用トラックの納入開始を2020年12月に発表。
- ・豊田通商はロサンゼルス港にて港湾荷役機械などの水素燃料電池化や港湾に特化したクリーン水素モデルの実装実証開始を2021年12月に発表。
- ・長州産業はランカスター市と提携し、水素製造システムや燃料電池発電システムを開発、同市のシステムに接続・統合する計画を2022年5月に発表。

